

みずほCustomer Desk Report 2025/09/11号(As of 2025/09/10)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.52
TKY 9:00AM	147.40	1.1700	172.48	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	147.64	1.1730	172.90	1.3520	0.6586
SYD-NY Low	147.10	1.1683	172.38	1.3567	0.6636
NY 5:00 PM	147.47	1.1695	172.43	1.3514	0.6580
	1.3530	0.6614			
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	45,490.92	▲ 220.42	日本2年債	0.8500%	0.0200%
NASDAQ	21,886.06	6.57	日本10年債	1.5600%	0.0000%
S&P	6,532.04	19.43	米国2年債	3.5428%	▲0.0115%
日経平均	43,837.67	378.38	米国5年債	3.5946%	▲0.0173%
TOPIX	3,140.97	18.85	米国10年債	4.0445%	▲0.0402%
シカゴ日経先物	43,900.00	405.00	独10年債	2.6537%	▲0.0100%
ロンドンFT	9,225.39	▲ 17.14	英10年債	4.6310%	0.0100%
DAX	23,632.95	▲ 85.50	豪10年債	4.2800%	0.0060%
ハンセン指数	26,200.26	262.13	USDJPY 1M Vol	9.45%	▲0.52%
上海総合	3,812.22	4.93	USDJPY 3M Vol	9.56%	▲0.19%
NY金	3,682.00	▲ 0.20	USDJPY 6M Vol	9.49%	▲0.16%
WTI	63.67	1.04	USDJPY 1M 25RR	▲0.82%	Yen Call Over
CRB指数	301.85	1.71	EURJPY 3M Vol	7.85%	▲0.25%
ドルインデックス	97.78	▲ 0.01	EURJPY 6M Vol	8.29%	▲0.11%

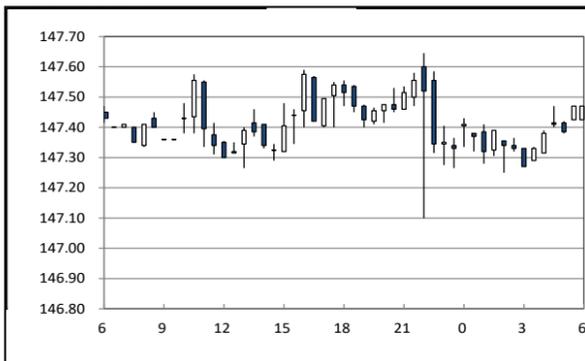
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
9月10日	10:30	中	PPI(前年比)	8月	-2.9%	-2.9%
	10:30	中	CPI(前年比)	8月	-0.4%	-0.2%
	21:30	米	PPI(前月比/前年比)	8月	-0.1%/2.6%	0.3%/3.3%
	23:00	米	卸売売上高(前月比)	7月	1.4%	0.2%

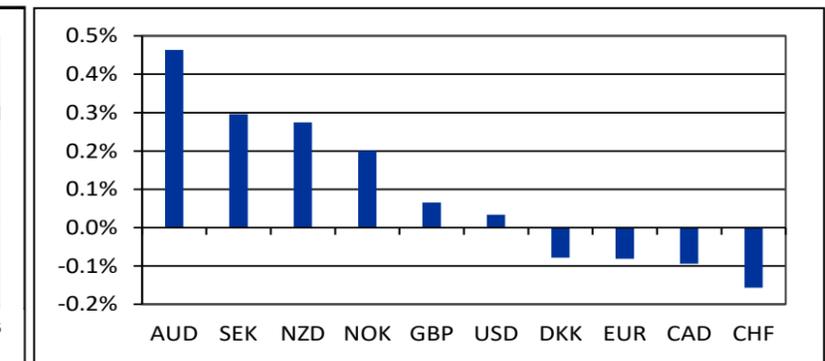
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月11日	21:15	欧	ECB預金ファンディレイト	11-Sep	2.00%	2.00%
	21:30	米	CPI(前月比/前年比)	8月	0.3%/2.9%	0.2%/2.7%
	21:30	米	コアCPI(前月比/前年比)	8月	0.3%/3.1%	0.3%/3.1%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	6-Sep	235k	237k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.30-147.80	1.1650-1.1900	171.50-173.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場では米8月卸売物価指数が発表されたが、前月比、前年比、食料とエネルギーを除くコア指数すべて予想比弱い数字で、それを受けたドル/円相場は下値トライするも147円を割り込むことはなかった。146円台はこれまで何度も止められており、一方で149円台も同様に上抜けできない。相場参加者はやはり本日発表の米8月消費者物価指数の結果を待ちたいようで、本日もそれまでは小動きが続くと予想される。ただ、昨日のPPIに鑑みればCPIもそれほど強い結果とはならないだろうと考えられる。

東京	東京時間のドル円は147.40レベルでオープン。堅調な株式市場を横目に、ドル円は海外時間に控える米8月PPIなどへの警戒感から動意薄い展開。147円台半ばでの小幅な値動きに終始し、147.44レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は147.44レベルで始まり、米8月PPIの指標発表を控えて、147.40~147.59の間で方向感なく推移したのち、147.50レベルでNY時間に渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方に発表された米8月PPI(前月比)が市場予想を下回った事を受け、米金利の低下と共に売りが優勢となり、147.10まで下落。しかし、その後は米金利が低下幅を縮小する動きを背景に反発し、147.40付近まで戻す。午後は堅調な米10年債の入札結果が重しとなり、147.30付近で上値重い推移が続き、147.47レベルでクローズ。一方、ユーロドルは先述の予想を下回った米PPIの結果を受け、1.1730付近までじり高で推移。午後は伸び悩み、1.17台ちょうど付近まで反落し、終盤にかけては1.17台を割り込み、1.1695レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。